

# 仮想化技術によるサーバ統合プラットフォーム “CENTRAGE”シリーズ

“CENTRAGE”: Server Consolidation Platform with Virtual Machine Technology

顧客が永年にわたり蓄積してきたアプリケーション資産を継承しながら、企業内に分散する複数のサーバを容易かつ効率的に統合できる基幹業務サーバの新シリーズとして、三菱電機データセントリックソリューション“CENTRAGE<sup>(注1)</sup>”シリーズを開発した。

CENTRAGEシリーズの主な特長は次のとおりである。

## (1) 複数サーバの統合が容易

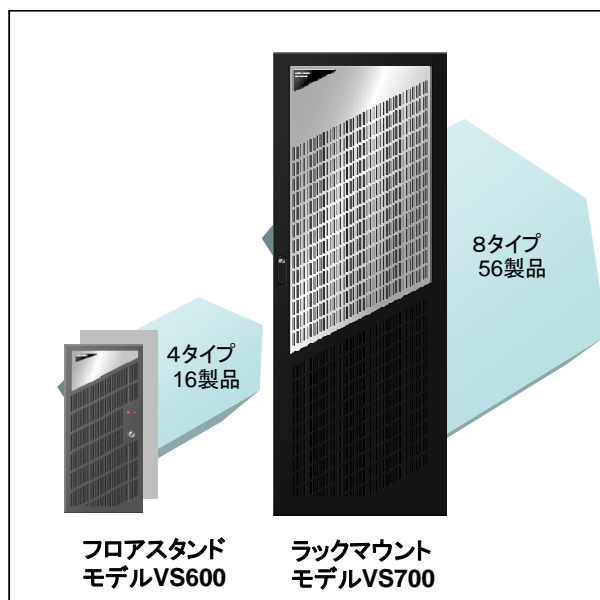
全モデルに仮想化技術を標準搭載し、サーバ統合の際に必要な各種リソース設計などを予め設計・構築済みで提供するため、導入が容易。また、ハードウェア、仮想化環境、ソフトウェアを統合的に管理・監視できる統合運用機能の提供により、導入後の運用負荷も軽減。さらに、サーバ統合によってより高い可用性が求められるため、“N+1冗長”の機能により効率のよい冗長化を実現している。

## (2) アプリケーション連携が容易

オプションのデータセントリックユニットを使えば、統合したサーバのアプリケーション連携、データ連携など、システム間を跨るデータを連携させて利活用できるので、より迅速な経営判断を支援するシステム構築が可能になる。

## (3) グリーンITに対応

例えば、中規模オフィスサーバ2台+PCサーバ2台をCENTRAGEへサーバ統合した場合、年間約4.5tのCO<sub>2</sub>排出量削減となる。



## CENTRAGE シリーズのラインアップ

<取り扱い: 三菱電機インフォメーションテクノロジー(株) TEL:03-6414-8052>

(注1) CENTRAGE は、三菱電機株式会社の登録商標である。